

# NPOと協力して エコな輪を広げます

「TaKaRaハーモニストファンド」による、自然保護への助成も20年目を迎えました。  
宝酒造は今後もNPOとともに、さまざまな環境保全活動を推進していきます。

## ■「TaKaRaハーモニストファンド」設立から20周年

宝ホールディングスは、1985年の創立60周年を機に公益信託「TaKaRaハーモニストファンド」を設立しました。以来毎年、日本の森林や水辺の自然環境を守る活動、そこに生息する生物を保護するための研究などに対して助成を行い、2005年で20年目を迎えました。第1回からの助成先件数は延べ219件、助成金累計額は1億525万円、地域は39都道府県に広がりました。今回は、愛知教育大学付属高等学校の生徒による「高校生による身近な環境調査、研究および普及活動」という研究テーマをはじめ、福岡県初の助成先とし

てNPO法人「つやざき千軒いきいき夢の会」など11件が選ばれました。



### 2005年度「TaKaRaハーモニストファンド」助成先一覧

助成先団体・個人		地域	テーマ
研究の部	矢敷 彩子（個人）	沖縄県	ハマグリ資源の遺伝的搅乱状況の解明
	愛知教育大学付属高等学校自然探求コース	愛知県	高校生による身近な環境調査、研究および普及活動
	片野鶴池ガモ研究グループ	石川県	片野鶴池における越冬カモ類の保護に関する研究
活動の部	NPO法人 つやざき千軒いきいき夢の会	福岡県	津屋崎入り江のカブトガニ産卵調査と汽水域の生物調査
	万之瀬川の自然を守る会	鹿児島県	万之瀬川の豊かな自然を次世代に残す取り組み
	東 和明（個人）	沖縄県	南大東島まるごとミュージアムを確立する
	NPO法人 阿蘇花野協会	熊本県	阿蘇花野再生プロジェクト～絶滅危惧種ハナシノフやツクシマツモトが咲き誇る「花野」の再生をめざして～
	藤江 晋（個人）	北海道	標茶町・西別川に生育するバイカモの生長と河床変動との関係解明に関する研究
	NPO法人 流域調整室	京都府	流域素材である葦や柿渋利用の体験
	NPO法人 穴塚の自然と歴史の会	千葉県	市民・学生・地元農家の連携による里山保全活動
	中田 周作（個人）	岡山県	岡南地区における干拓関連文化財を中心とした水辺環境に関する基礎的調査

### 助成先の声



山下 征夫 様

NPO法人 つやざき千軒いきいき夢の会  
事務局長

「つやざき千軒いきいき夢の会」では、会員と福岡エココミュニケーション専門学校の学生との協働により、真夏の大潮時の4日間、津屋崎入り江のカブトガニ産卵調査を実施しました。また、福津市立津屋崎小学校の総合学習として、カブトガニ幼生調査、飼育観察、入り江の生物観察、ごみ拾いなどの体験学習、2月には地元ボランティアや小学生を対象に研究発表会を実施しました。今回、助成をしていただいたおかげで、これまでにない調査活動が行え、絶滅危惧種であるカブトガニに関する貴重な資料を収集することができました。これからも継続して活動を行える基盤ができたことに、深く感謝しています。



## ■「エコな挑戦」助成事業への協賛 創立80周年記念

TaKaRaグループは創立80周年にあたり、地元京都・滋賀の自然の恵みを受けてきた企業として、京都新聞社主催の「エコな挑戦」助成事業に協賛しました。この事業は市民や地域による、環境保全のための新たな行動を支援する取り組みとして2005年に創設されたもので、環境保全活動のアイデアを募り、入賞者に資金を提供して、そのアイデアを実現してもらおうというものです。「京都や滋賀らしい市民・地域などによる新たな取り組み」「環境に良い効果をもたらす」「実現できる意欲や計画を持っている」「将来も効果が期待され、夢のある取り組み」などの観点から審査され、応募総数70件の中から10件の助成先と特別賞1件が選ばれました。



「エコな挑戦」助成交付式典。当日は会場となった平安神宮神苑に関する対談や見学会、環境音楽の演奏会も実施

### 2005年度「エコな挑戦」助成先一覧

助成先	テーマ
山城町立山城中学校	持続可能な社会を目指した山中エコスクール活動
今津中学校エコ・スクール	源流の山とつながる
針江生水の郷委員会	藻刈りイベントを通じた河川の保全と情報発信／外來者の宿泊を活用した川端の保全
八木町西田区	ふるさと図鑑－西田の川に生きつづける魚たち・第2集発行とこれに必要な調査研究
NPO法人朽木針畠山人協会	山村の創造的な再生と活性化－針畠郷雪祭 針畠どんど
NPO法人森守協力隊	炭だらけ!まくろけのけ!第5回親子環境教室
伯母Q五郎～伯母川研究こどもエコクラブ～	城池水質改善プロジェクト②
特定非営利活動法人京都・雨水の会	京都市立小学校雨水タンク調査
NPO法人丹後環境会議	1960年の暮らしと21世紀のあかりを通して自然エネルギーを体験する
フリースクールげんき塾	太田プロジェクトwithげんき塾

### 助成先の声



尾野 和広 様

山城町立山城中学校  
教頭

山城中学校は「省エネルギー教育推進モデル校」「エネルギー教育実践校」に指定されており、エコスクール活動として、節電・節水・ごみの削減などの地球温暖化防止の活動を行っています。屋上の下の教室は夏に34℃を超える日があります。暑さ対策の新たな取り組みとして、太陽光発電で生ごみ処理機を動かし、給食の残飯でたい肥を作る。そのたい肥と雨水タンクの水でヘチマやニガウリを育て、校舎に「緑のカーテン」を設けました。また屋上には、山城町で問題になっている放置竹林を間伐した竹を設置するなど、二酸化炭素を出さない、地球にやさしい取り組みが可能になりました。ご支援に深く感謝するとともに、これらの活動を今後も続けてまいります。

